

# HONGO PRESS

2017.9.1発行

No.14

Renewable Energy

Tran Van Hoang

Nguyen Trong Song

Tran Trong Nghia

Construction

## Hongo Industry Co.

◆草津施工管理事務所  
〒520-0058  
滋賀県草津市野路東6-3-4 プレジオ3 1F  
TEL:077-566-8200 FAX:077-566-2234

◆近江八幡営業所  
〒523-0893  
滋賀県近江八幡市桜宮町206-23 プレジオ5 5F  
TEL:0748-53-2117 FAX:0748-43-2118



MAIL: [hongo@pop.biwako.ne.jp](mailto:hongo@pop.biwako.ne.jp)  
HP: [www.hongou-i.jp](http://www.hongou-i.jp)



Smile Group

# Hongo News Letter

9月・10月は展示会出展参加

## 展示会 Information

しがちゅうしん ビジスマッチングフェア  
**商売繁盛 創設所2017**  
SHIGACHUSHIN BUSINESS MATCHING FAIR  
～滋賀から羽ばたくイノベーション～  
まっすぐ未来へ テイクオフ!!

◆ 9月7日(木) 8日(金) 2日間 9時30分～17時 (最終日は16時まで)  
◆ 彦根ビューホテル 〒522-0002 滋賀県彦根市松原町網代口1435-91 電話 0749-26-1111

今年で7回目となる『しがちゅうしんビジネスマッチングフェア商売繁盛創設所2017 (主催:滋賀中央信用金庫)』に本郷工業は「太陽光追尾式架台システム」を出展させていただきます。他にも、太陽光発電システムについてのご活用方法などご紹介させていただきます。湖岸沿いにある、彦根ビューホテルにて開催され、近くには「クラブハリエジョブビルタン」や、車で約10分移動すると「彦根城」などもありますので、ぜひ『商売繁盛創設所2017』へお立ち寄りいただくと幸いです。

10月の展示会

◆ 10月18日(水)・19日(木)・20日(金)  
◆ びわ湖環境ビジネスメッセ2017 長浜バイオドーム

## ベトナム実習1期生 日本語能力試験合格!

本郷工業で働いてくれるようになり、早くも3年の月日が経とうとしてしているベトナム実習1期生メンバー。慣れない生活の中、毎日生懸命頑張り、代理人には冗談まで言えるまでになった実習生。そんな中、「日本語能力試験」を受けてきてくれました!しかし、日本語って本当にむずかしい。日々の会話は話せても、試験となると難しいですね、、、しかし!!チャン グァン 村ンさんが見事合格!村ンさんは10月にベトナムへ帰国されるのですが、ベトナムでも今以上に活躍してくれることは間違いなさそうですね☆

※「日本語能力試験」とは?  
原則日本語を母語としない人を対象に、日本語能力を測定し認定することを目的として、国際交流基金と日本国際教育支援協会が共催で実施しています。



## Instagram

はじめてます!



僕も投稿したことあるよ!  
探してみてね!!  
「いいね!」してくれると  
うれしいな!

「Instagramって何?!」「まだ使ったことない!!」という方も↑キャラクターの投稿を探すべく、はじめてみませんか? スマートフォンさえあれば、簡単にはじめられます!! まずは『Instagram』アプリをインストールしましょう! 気になるキャラクター名も紹介してきますよ!

『hongo\_industry』もしくは、  
『有限会社本郷工業』で検索してみてくださいね(^^)

初の越実習生  
現場代理人へ

# 夢の紺ブレに「最高の気分」

## 甘えなき仕事ぶり 3人を称える



現場代理人  
チャン・チョン・ギア(24歳)

現場代理人  
チャン・ヴァン・ホアン(28歳)

現場代理人  
ゲン・チョン・ソン(26歳)

今夏の家族感謝祭、三人同時に現場代理人が誕生した。ベトナム人のチャン・チョン・ギア(24)、チャン・ヴァン・ホアン(28)、グエン・チョン・ソン(26)だ。三人はベトナム人実習生として三年前に来日、本郷工業に入社した。本郷工業にとっても初の外国人実習生。ベトナム語は通じない。三人は日本語と格闘し、現場で一から全てを覚えた。本郷智也社長は「よく頑張った」と声かけ、三人は現場代理人の象徴である夢の濃紺ブレザーに袖を通した。感謝祭会場に拍手が響いた。「最高の気分でした」と三人は口をそろえた。各々の師匠の下、三年間まじめに働く彼らを見守ってきた田坪聖二郎は「実習生の先輩がいなかった彼らの働く姿、学ぼう姿に甘えは全くなかった」と、たたえた。

**チャン・チョン・ギア(24)**  
夢はベトナム支社幹部  
1993年10月20日生  
ベトナム出身。独身。父・母・兄がベトナムの故郷に。  
努力の成果を身にまとい故郷へ  
来月、3年ぶりにベトナムに一時帰国する。現場代理人の証明である紺ブレザーを着て凱旋する。「紺ブレは、3年間頑張った結果。家族、彼女、友人に会

えるのが楽しみ」。現場代理人に昇格し、7月の家族感謝祭で憧れの紺ブレをもらった。ベトナムの家族に電話した。「すごいね」「よかったね」とみんなが喜んでくれた。  
「3師匠」の出会い支えに  
松田晋治現場代理人を師匠として造成工事を担当し、3年間、一度も帰国せず仕事に向き合ってきた。来日したとき、日本語を話せなかった。ホームシックに

なった。そんな状況でも一期生3人は各現場で各々の師匠の下

**3人の社歴**  
2014年10月 本郷工業初の外国人実習生として入社。2017年7月 現場代理人に就任。



**チャン・ヴァン・ホアン(28)**  
覚えた技術母国で活かす  
1989年5月27日生  
ベトナム出身。12月、5年付き合った彼女と結婚予定。

**帰国したら彼女と結婚します**  
三年の実習生期間を終え、帰国する。本国で5年待つてもらった彼女と結婚予定だ。昨年八月、一時帰国したとき「戻ったら結婚しよう」と約束した。来日前、互いの両親の前で「帰国したら結婚します」と宣言してきた。機関士としてベトナム軍の船に乗っていた。日本、ロシア、ブラジルなど色々な国を回った。両親のために家を購入し、返済を楽にするため来日を決めた。

**師匠の教えは「自分で考え動く」**  
解体が担当だ。師匠は現場代理人田中裕行。「一番大切なのは安全」「次は効率よく」と教わってきた。優しい師匠だったが、現場では厳しかった。ワイヤー、クリップ、脚立、シートなど、現場によって必要なものは違う。「次に何がいるのか自分で考えて行動すること」を教えられた。

**グエン・チョン・ソン(26)**  
家族で一緒に暮らす家を  
1991年1月23日生  
ベトナム出身。妻も実習生として日本に。長女ヴィちゃん(4)。  
人気者は明るく頼りになる存在  
日本人の先輩現場代理人のモノマネが得意で、人気者だ。横で取材を見守った奥本現場代理人は「三人の中で一番やんちゃで明るい」。しかし、仕事に向かうソンを「今では現場で提案をするほど。頼りになる存在です」と評価した。今では、日本人の若手に教える実力だ。

**三年間の覚悟、来日に迷いなく**  
3年前、妻と1歳の娘をベトナムに残して、日本にやってきた。ベトナムで開かれた採用面接で安達健太現場代理人に「来日したら、しばらく娘に会えないよ」と聞かれた。「(実習期間の)三年間だけなら大丈夫」と答えた。ベトナムでは中国国境付近で炭鉱夫として4年働いていた。危険と常に隣り合わせで月一回しか家族とも会えない生活。「妻は寂しがったが自分に迷いはなかった」と振り返った。



**覚えた技術故郷で活かしたい**  
三年間を振り返り「日本語と仕事、新しいことを学べる毎日毎日楽しかった」と笑う。現場代理人になって始めたことがある。「現場代理人十か条」をベトナム語で勉強しなおしている。「帰国しても本郷工業で覚えた技術をベトナムで活かしたい」



**言葉の壁乗り越え更に二年**  
来日して一番つらかったのは言葉の壁。一番うれしかったのは、妻が今年、同じ実習生として来日し、休みに会える機会が増えたこと。「娘は故郷の両親が世話をしているし、ネット電話で毎日会える」。現場代理人になり、本郷工業に更に2年残ることを決めた。「給料も増える。娘に会いたいときは会いに帰れる」。夢は、ベトナムに家族と暮らす日本の様な家を建てることだ。

**外国人技能実習制度とは?**  
開発途上等の青壮年労働者に、先進国の進んだ産業技能・技術・知識を修得してもらうため、技能実習生として一定期間産業界に受け入れる制度。厚生労働省が主体となって進めている。その国の経済発展を担う人材育成を目的としたもので、本郷工業でも国際協力・国際貢献の重要な取り組みとして3年前からスタートした。

筆者紹介:住田崇(すみだ たかし)  
元京都新聞記者。  
民泊管理運営代行・WEB制作会社(株)スタートレックKYOTO代表取締役。京都市在住。